

当院ならびに本研究参加施設に入院・通院中もしくは過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

慢性心不全患者における植え込み型心臓電気デバイスで記録された心房高頻脈イベントの予後の意義に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 循環器内科 准教授 永井 利幸

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 循環器内科 准教授 永井 利幸

[共同研究機関名・研究責任者名]

市立函館病院 蒔田 泰宏

愛心メモリアル病院 岡本 洋

苫小牧市立病院 町田 正晴

市立釧路総合病院 坂井 英世

日本赤十字社北見赤十字病院 斎藤 高彦

[研究の目的]

植え込み型心臓電気デバイスで記録された不整脈への治療の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の間に、植え込み型心臓電気デバイスを植え込んだ心不全患者さん

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、有害事象、検査結果（血液検査、画像検査、心臓超音波検査、デバイスチェック時の不整脈情報等）

[研究実施期間]

実施許可日～2033年3月31日（登録締切日：2025年3月31日）

この研究は、当院の関連病院で心不全患者さんへ植え込み型心臓電気デバイスを植え込んでいる医療機関で実施します。上記のカルテ情報は、有病率や予後などの解析のために、当院に、郵送で送付します

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院循環器内科科 担当医師 萩原 光
電話 011-706-6974